Vol. 153

発行日/令和7年9月20日 発行者/ミニコミ紙「きたざわ」 編集委員会 事務局/北沢まちづくりセンター 北沢2-8-18 Tel: 03-5478-8020 (昭和58年5月20日創刊)

# 池之上青少年交流センタ

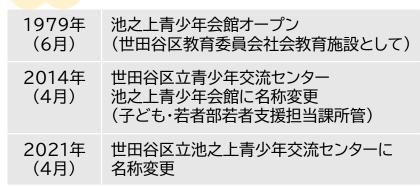
## 【センター長より】

いけせいは1日平均170人程度が利用する若者支援施 設です。中学・高校生世代・20代を中心とする若者 が自由に来館し、のんびりしたり、音楽やダンス、 スポーツ、勉強をしたり、友達やユースワーカー\*と おしゃべりしたりと、それぞれがやりたいことをし て過ごしています。※若者の活動をサポートする専門スタッフです。 1F多目的スペースは地域にも開放しており、若者と 高齢者グループの皆さんで麻雀交流会を行ったこと もありました。これからも若者が地域の中で交流し たり活躍したりする機会を多く作っていきたいと考 えています。

青年文化祭・ダンスフェスティバルSETAGAYAへのご 来場をお待ちしております。

飯田 紀子

## 歴史



地域・家庭・学校・福祉・教育を繋ぐ交流の 場の役割を担う施設へ

> ⇩NBAチームがバスケットボールの普及と 社会貢献を目的に屋外コートを改修!

## プログラム

だらりトーク(若者運営委員会)

若者企画

チャレンジ・アクション

就労体験・就労支援プログラム P-work

いけせいクッキング

二代目キャラクター イケセイウチ

令和7年11月3日(月·祝)

11:00~15:00(予定)

青年文化祭

@池之上青少年交流センター

ダンスフェスティバル SETAGAYA

令和8年3月末(予定)

詳細は決まり次第 いけせいHPでお知らせします。



↓ 高校の文化祭に向けて練習中!



詳しくは いけせい HPをご覧 ください。



クリエーターワーク

「やりたいこと」からテーマを取り上げ、 専門的な活動・お仕事を体験! 世田谷にちなんだ講師の方をお招き

しています!

年6回開催







介参考書や漫画もたくさん!!!

# もっと知りたい 🕇





## 「地域デイサービス」とは・・・

地域性を重視したサービスで、要支援者等のうち自分で通える方を 対象に、住民の皆さんが自主活動として行う介護予防や閉じこもり防 止を目的とした、通いの場です。

今回は(世田谷区介護予防・日常生活支援総合事業)

## なごみの漣

をご紹介します!

## 「なごみの漣」という名前の由来

"漣"の 字はさざなみという意味。大きい波と小さ い波が重なり合うように、地域の人をつないでい きたいという思いからこの名前にしました。



### 活動内容

- 椅子に座りながらの体操、ストレッチ
- 歌をうたったり、楽器を演奏! 2.
- 3. 指先を使って脳を活性化する活動
- 美味しいお弁当をみんなで食べる♪

※内容は日によって変更あり



- 要支援1・2の認定を受けた方
- 基本チェックリストに該当した方
- ・その他、年齢を問わず楽しく参加したい方
- (運営団体が認めれば、どなたでも参加可能です)。

編

集

後



ʹ戸座りながら、 新聞紙で作った 棒を使って手指 の運動!指先を 使うのは思って いるよりも難し

北沢タウンホ

ルル

北沢

2 8

18

公園

北沢 3-

公園内の催しは小雨決行



## 日時·費用

毎週月曜日(祝日は除く) 午前10時から午後1時 1回800円(お弁当・お茶代含む)



## スタッフの方々

音楽療法士の方やデイサー ビスで働いた経験のある方が 指導します!



## お問い合わせ

北沢あんしんすこやかセンター (203-5478-9101) 代沢あんしんすこやかセンター (<a>6</a>03-5432-0533)



ʹ□手ぬぐいを 使って全身運 動!いつまで も歩ける健康 な身体づくりを しましょう!

北

練

10

身体も 心も いきいき

> ここに 来れば みんなに 会える



## $\Omega$ MAP

北沢1丁目町会会館(北沢1-24-6)



雨天実施·荒天中止

ざ

# 10 わ ま

午前10時から午後4時(予定) 月 25 日(土)・26日(日

北沢中学校(北沢 5-12 午 前 前 9 月 11 8 時~正午(予定 日全 地 時40分開場) 防 災 訓

世 田 田 谷 区 区 政 和 策 経 営 玉 部 政 策研究·調 施 査 課

九 に 携 月 調 帯 査 の た 類 調 日 協 を 査 か 力 配 員 布 が 調 お ま 皆 査 す 様 の 証 お

# 2025

み処にもなっているので、ぜひお立ち つながりの大切さを感じまし 池之上青少年交流センターはお休 両方の取材を通して、 改めて地